

令和3年第10回美唄市教育委員会会議録

- 1 と き 令和3年6月24日(木)
午後4時00分～午後4時19分
- 2 ところ 教育委員室
- 3 出席委員
天野教育長 高橋教育委員 土肥教育委員 今野教育委員 要覚教育委員
- 4 説明員
阿部教育部長 村上学務課長 村上指導室長 高橋学務課長補佐
桜井学務課主幹 石本学校教育係長
- 5 開会
土肥委員を署名委員に指名
会期を1日と決定
- 6 議件名

・議案第16号 美唄市いじめ問題審議会委員委嘱の件
・その他1 令和3年第2回市議会定例会一般質問について

概要記録

16:00

●天野教育長 ただいまから、令和3年第10回美唄市教育委員会議を開会いたします。順序第1会議録署名委員に土肥委員を指名します。次に順序第2会期の決定につきましては本日1日といたします。次に順序第3教育長報告、行事報告・行事予定について、事務局から説明をお願いいたします。教育部長。

●阿部教育部長 それでは教育長報告について申し上げます。

※教育長報告（添付資料 別紙1）

※行事報告・行事予定説明（添付資料 別紙2）

●天野教育長 教育長報告、行事報告・行事予定について事務局から説明がありましたが、何かご質問はありませんか。

●各委員 ありません。

●天野教育長 なければ次に移ります。順序第4 議案第16号美唄市いじめ問題審議会委員委嘱の件について議題といたします。事務局から説明をお願いします。村上指導室長。

●村上指導室長 議案第16号美唄市いじめ問題審議会委員委嘱の件について、ご説明いたします。この件につきましては、いじめ問題審議会条例第5条の規定により、次のとおり審議会の委員の委嘱をしたいと考えております。あらたに、いじめ問題審議会委員に委嘱する方が大道慎さんです。今年度の美唄市PTA連合会長、中央小学校PTA会長であり、美唄市PTA連合会から推薦を受けてございます。

次に解嘱する方についてですが、佐藤隆行さんです。解嘱については、美唄市PTA連合会事務局を中央小学校が担当することにより、美唄市PTA連合会会長を変更になったことで、あらたに大道さんを委嘱するものでございます。

任期につきましては、令和3年6月26日から令和4年2月15日となっております。これは、前任委員の残任期間での委嘱となるものです。次のページの下段に、関係条例の抜粋があります。このいじめ問題審議会の委嘱についてですが、いじめ問題審議会条例第5条のところで、委員は次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱するものとなっております。学識経験者を有する者、いじめの防止等に関する知見を有する者となっております。

任期については2年とし、委員に欠員が出たときは、前任委員の残任期間であると規定されており、今回は残任期間での委員の委嘱となります。参考資料として、このページの上段にいじめ問題審議会の名簿を添付しておりますのでご覧ください。ご審議の程宜しくお願い致します。

●天野教育長 ただいまの件に関し、事務局から説明がありましたが、何かご質問等はございませんか。

●各委員 ありません。

●天野教育長 質問が無いようですので、お諮りいたします。ご異議はありませんか。

●各委員 ありません。

●天野教育長 ご異議が無いものと認め、議案第16号 美唄市いじめ問題審議会委員委嘱の件について、原案どおり可決といたします。次に、その他1 令和3年第2回市議会定例会一般質問について事務局から報告をお願いします。阿部教育部長。

●阿部教育部長 それでは、その他1 令和3年第2回市議会定例会についてご説明申し上げます。

1. 日程については、6月8日初日から6月21日最終日までの14日間の会期で定例会が開催されました。教育委員会関連としましては、第4日目6月11日の本会議の一般質問と、第9日目の6月16日の予算審査特別委員会に議案を付しております。

2. 教育関連案件につきましては、8事業の補正予算につきまして提案を申し上げました。予算審査特別委員会では、はじめに、文化財保護事業ということで、建物損害共済災害共済金対応事業といいまして、令和2年度の豪雪の影響により、建物等が損壊していますので、それらは、保険金が認められて歳入がありますので、修繕等の工事を行うというものでございます。文化財補助事業につきましては、旧桜井邸住宅の外壁改修、屯田兵屋の修繕工事ということで534万6千円の予算を計上いたしました。

次に、公民館・市民会館管理運営事業ですが、これも同じく、市民会館の窓ガラス、公民館拓北分館を修理するもので55万9千円の予算を計上いたしました。図書館管理運営事業でありますが、これについては、新型コロナウイルス感染症対策事業ということで、図書館の書籍の消毒器一式を購入するもので、紫外線で書籍を除菌するものです。購入費用が152万3千円となっております。

放課後児童対策事業につきましても、建物の損壊で、中央小学校の放課後児童施設ですが、窓ガラスの修繕として90万5千円を計上してございます。それから、安田侃彫刻美術館管理運営事業につきましても、ギャラリーとカフェの両方合わせて、410万2千円の予算を計上しております。

体育施設管理運営事業についても同様に、陸上競技場スタンド屋根、トイレ、電線等修繕に118万7千円の予算を計上してございます。

体育施設整備事業ですが、新型コロナウイルス感染症対策事業として、サン・スポーツランドの男子トイレ1か所、女子トイレ2か所を洋式トイレに改修するというものです。感染症対策ということで、270万円を予算として計上しております。

それから、総合体育館管理運営事業ですが、これについては、体育館サブアリーナの窓ガラス修繕ということで、17万5千円を計上しております。合わせて、1649万7千

円の補正予算を計上したところでござます。

21 日に議会の議決をいただきましたので、現在修繕工事等の発注について進めているところでございます。

3. 一般質問について説明いたします。

※一般質問（添付資料 別紙 3）

●天野教育長 ただいま、事務局から報告がありましたが、何かご質問はありませんか。

●各委員 ありません。

●天野教育長 質問がないようですので、その他 1 を終了します。以上で本日の議事については終了しましたが、他に何かございませんか。

●各委員 ありません。

●天野教育長 なければ、これをもちまして、令和 3 年第 10 回美唄市教育委員会議を閉会いたします。ありがとうございました。

16:19 終了

以上会議の顚末を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

署名委員 土肥 淳子

別紙 1

教 育 長 報 告

自 令和 3 年 5 月 17 日
至 令和 3 年 6 月 23 日

区 分	会 議 等	
5月17日	第 8 回教育委員会議	教育委員室
19日	美唄市子ども会育成連絡協議会	
21日	学校支援地域本部実行委員会	第 4 会議室
25日	北海道都市教育長会春季定期総会	
26日	学校職員人事評価面談（～31 日）	教育長室
31日	特旨叙位伝達式	市長応接室
	第 69 回北海道公立文教施設整備期成会定期総会	
	第 9 回教育委員会議	
6月 8日	第 2 回市議会定例会（～21 日）	議場ほか

上記のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 24 日

美唄市教育委員会
教育長 天 野 政 俊

5 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行	事		場	所	対	象
17	月	臨時校長会議		11:30	教育委員室		関係者	
18	火							
19	水	第2回定例教頭会議		9:30	(書面開催)		関係者	
20	木							
21	金							
22	土							
23	日							
24	月							
25	火							
26	水							
27	木							
28	金							
29	土							
30	日							
31	月	体育大会			美唄中学校			

6 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
1	火				
2	水				
3	木				
4	金				
5	土				
6	日				
7	月				
8	火				
9	水				
10	木				
11	金				
12	土				
13	日				
14	月				
15	火				
16	水	第3回定例校長会議	9:00	教育委員室	関係者
17	木				
18	金				
19	土				
20	日				
21	月				
22	火				
23	水	第3回定例教頭会議	9:30	教育委員室	関係者
		体育大会		東中学校	

7 月 行 事 予 定

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
1	木				
2	金	特別展「縄文の美を唄う～美唄の縄文と道埋文所蔵の逸品展」(8/22まで)		郷土史料館 特別展示室	生涯学習課
3	土	講演会「縄文の美を唄う」	13:30	郷土史料館	生涯学習課
4	日	旧東明駅舎の一般開放事業	9:00	東明駅舎	生涯学習課
5	月	運動会(～7/7 分散開催)		中央小学校、東小学校	
6	火				
7	水				
8	木	第4回定例校長会	9:30	教育委員室	指導室
9	金				
10	土	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館 児童室	生涯学習課
11	日				
12	月				
13	火	体力づくり教室(毎週火曜)	16:00	総合体育館	生涯学習課
14	水	第4回定例教頭会	9:30	教育委員室	指導室
15	木				

【生涯学習課】

列車添乗 7日(水)

街頭指導(中高一斉) 8日(木)

街頭指導(市内巡回) 2日(金)、14日(水)

【市内小中学校夏季休業】

7月22日～8月16日(26日間)

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
16	金				
17	土	おはなしの会ブックスタート（3歳児）	10:30	図書館 児童室	生涯学習課
18	日	なつかしの映画上映会映画上映会	14:00	郷土史料館	生涯学習課
19	月				
20	火				
21	水	第1回青少年有害環境浄化モニター	17:00	市内各所	生涯学習課
22	木				
23	金				
24	土				
25	日				
26	月				
27	火				
28	水				
29	木				
30	金				
31	土				

令和 3 年第 2 回市議会定例会

1 日程

会 期	月 日	曜日	会議別	事 項
第 1 日	6 月 8 日	火	本会議	会期決定、諸般報告、議長報告、市政報告、教育行政報告、例月出納検査結果報告、定期監査報告、経営状況報告書、繰越明許費、予算繰越計算書、専決処分・条例改正・補正予算(一般・水道・工水)
第 2・3 日	6 月 9・10 日	水～木	休 会	議案審査
第 4 日	6 月 11 日	金	本会議	一般質問
第 5・6 日	6 月 12・13 日	土・日	休 会	議案審査
第 7 日	6 月 14 日	月	本会議	一般質問
第 8 日	6 月 15 日	火	休 会	常任委員会
第 9 日	6 月 16 日	水	休 会	予算審査特別委員会
第 10 日	6 月 17 日	木	休 会	地域医療体制推進等調査特別委員会
第 11 日	6 月 18 日	金	休 会	大規模水道事故等調査特別委員会
第 12・13 日	6 月 19・20 日	土・日	休 会	議案審査
第 14 日	6 月 21 日	月	本会議	特委中間報告、委員長報告、補正予算、条例改正、陳情上程、意見書案、監査委員選任

2 教育委員会関連案件

【予算審査特別委員会】

- ・文化財保護事業（建物損害共済災害共済金対応事業）
- ・公民館・市民会館管理運営事業（建物損害共済災害共済金対応事業）
- ・図書館整備事業（新型コロナウイルス感染症対策対策事業）
- ・放課後児童対策事業（建物損害共済災害共済金対応事業）
- ・安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄管理運営事業（建物損害共済災害共済金対応事業）
- ・体育施設管理運営事業（建物損害共済災害共済金対応事業）
- ・体育施設整備事業（新型コロナウイルス感染症対策対策事業）
- ・総合体育館管理運営事業（建物損害共済災害共済金対応事業）

3 一般質問

順序	会 派	質問者	質問要旨	質問日
1	令 和 議 員 会	川上 美樹議員	1 保健行政について 2 総務行政について 3 女性支援について	6 月 11 日 (金)
2	市民交流クラブ	伊藤 真久議員	1 情報通信行政について 2 教育行政について (1) 廃校となった公立幼稚園、小学校、中学校の今後の利活用について (2) GIGAスクール構想の市の取り組み状況について	
3	みずほ議員会	松山 教宗議員	1 市長の政治姿勢について 2 経済振興について 3 観光振興について 4 商工行政について	
4	無 会 派	山崎 一広議員	1 市長就任後 2 年間の総括と自身の危機管理について 2 新型コロナワクチン接種について	
5	令 和 議 員 会	楠 徹也議員	1 農業行政について 2 行財政運営について	
6	市民交流クラブ	山上他美夫議員	1 市中心街の倒壊家屋について	6 月 14 日 (月)
7	無 会 派	本郷 幸治議員	1 地域医療について 2 災害対策について	
8	市民交流クラブ	齋藤久美夫議員	1 新型コロナウイルス感染症に伴う、各種支援事業について	
9	無 会 派	紫藤 政則議員	1 財政運営について 2 住宅行政について 3 豪雪対策について	

令和 3 年 第 2 回 定例会一般質問

伊藤 真久議員
教育委員会学務課

件 名 2 教育行政について

中項目 (1) 廃校となった公立幼稚園、小学校、中学校の今後の利活用について

質問内容

①これまでの協議（庁内、検討委員会等）の経過と内容について

②協議を踏まえた活用方法について

③地域住民の意向について

④文部科学省の「みんなの廃校プロジェクト」の活用について

答弁内容

（廃校舎の今後の利活用について）でありますが、

本市においては、ここ数年で統廃合が進み、平成 31 年 3 月末には茶志内小学校及び峰延中学校が、令和 2 年 3 月末には栄幼稚園及び峰延小学校が、そして本年 3 月末には南美唄小学校及び南美唄中学校が統合により廃校となったところです。

廃校となった校舎の利活用につきましては、地域に対して利活用の意向の確認を行い、利活用の意向がない場合は、庁内に設置するストックマネジメント推進検討職員会議において、公共施設の効率的な活用について検討することとなっております。

小学校及び中学校につきましては、廃校が決まった時点で、地域における説明会、あるいは自治会長宛に文書をもって利活用の意向

確認を行いました。が、地域での利活用の意向がなかったことから、民間への売却が進められてきたところです。

現在、旧茶志内小学校につきましては、美唄ブラックダイヤモンドの屋内練習施設として利活用しており、旧峰延中学校については民間企業へ売却、ほかの小中学校については、今後、市長部局において売却に向けた事務が進められることとなっております。

旧栄幼稚園につきましては、木造校舎と自然環境豊かな芸術空間を生かした利活用を検討するため、令和2年9月1日に「旧美唄市立栄幼稚園利活用検討委員会」を設置いたしました。

これまで2回の会議を開催し、その中で「北海道内の廃校施設の活用事例集」などを参考資料として活用しながら、「利活用の検討に向けた視点」、「利活用の方向性」、「評価と課題」などについて協議・検討を行ってきたところであります。

新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、検討が進んでいない状況ではありますが、今後、園舎の現況調査の結果なども踏まえながら、有効活用について検討してまいりたいと考えております。

次に、「みんなの廃校プロジェクト」の活用についてであります。が、児童生徒数の減少などにより全国的に統廃合が進み、道内においても多くの廃校舎が、「生涯学習施設」「体験型宿泊施設」「福祉施設」「地域の集会施設」など様々な形で活用されているところであります。

これまで、本市においては、利活用の考えがない廃校舎については、売却を進めてまいりましたが、売却には至らないまま経過している廃校舎もあり、「みんなの廃校プロジェクト」については、活用用途の募集を行っている廃校施設の情報を集約・発信するほか、活用事例の紹介を行うなど、廃校施設の活用を推進する上で、参考となる取組であると考えておりますことから、今後、市長部局とも連携し、本プロジェクトの活用について検討してまいりたいと考えております。

令和 3 年 第 2 回 定例会一般質問

伊藤 真久議員
教育委員会学務課

件 名 2 教育行政について

中項目 (2) G I G A スクール構想の市の取組状況について

質問内容

①「美唄市 ICT プロジェクトチーム」の設置時期と活動内容について

②当市における GIGA スクール構想の進捗状況と課題について

答弁内容

(GIGA スクール構想の取組状況について) ですが、

国の GIGA スクール構想の動きが加速する中、教育委員会といたしましては、学校の教科等指導における ICT の活用や学校の情報教育の充実、校務支援システムの活用などを推進するため、教育委員会内の担当職員で構成する「ICT プロジェクトチーム」を立上げ、各学校における ICT 関連機器などのハード面について、協議、検討を進めてまいりました。

また、本年 3 月には、ICT 教育の取組を推進するため、教職員にも参加を呼びかけ、ICT プロジェクト会議を開催したところであり、現在、14 人のメンバーで構成し、随時、教職員等がチームに参加できる仕組となっております。

活動内容につきましては、アプリなどを含めた環境整備に関することや端末を使用するに当たってのルールや指導方法のほか、教職

員の研修に関することの検討など、様々な課題解決に向けた取組を行っているところであります。

次に、GIGA スクール構想の進捗状況と課題についてであります。文部科学省では、Society5.0 時代を生きる子どもたちが活躍できる人材になるように、児童生徒が1人1台の端末を活用して学習する環境の実現に向けた「GIGA スクール構想」を推進しています。

本市においても、各学校の校内 LAN を整備するほか、全ての通常学級に電子黒板や全児童生徒にキーボード付きタブレット端末を配備し、探究的な学びや協働的な学びなど、授業等における様々な場面において、ICT を活用した学習活動の充実に努めているところであります。

本市の GIGA スクール構想の実現に向けた ICT 活用等計画では、今年度より小学校5年生から中学校3年生まで、学習者用デジタル教科書などを使用した授業を行っております。また、小学校の低学年ではキーボードに慣れるためのソフトを活用したり、中学年では調べものの学習や学習アプリを活用した授業の振り返りなど、段階的に児童生徒1人1台のタブレット端末を1日2回から3回以上、活用しているところです。

今年度から GIGA スクール構想が本格的にスタートし、一斉メールを活用した学習指導や各学校におけるホームページ内の学習コーナーの活用が進みつつあるものの、全ての家庭において通信環境が整っていない状況にあるため、オンラインによる学習については課題があることから、クラウドの使用方法や情報モラルの定着など、今後のオンライン学習の実施に向けた取組を進めているところであります。

いずれにいたしましても、子どもたちが社会を生き抜く力を育む教育を行うため、さらに ICT 教育の充実に取り組んでまいります。

令和 3 年 第 2 回 定例会一般質問

伊藤 真久議員

再質問

教育委員会学務課

件 名 2 教育行政について

中項目 (2) G I G A スクール構想の市の取組状況について

質問内容

今後、プロジェクトチームと民間の ICT 人材や企業との連携（官民連携）は考えているのか。

答弁内容

（民間事業者などとの連携について）でありますが、

現在のチームの構成は、ICT に精通している教職員、教育委員会職員及び ICT 技術に知見を持つ GIGA スクールサポータで構成し、ICT 活用教育について協議・検討を行っているところであり、必要に応じて、校内 LAN 環境整備を担当した業者やタブレット端末の納入の民間業者から機器の保守の範囲内で、助言等をいただいているところであります。

現在、民間事業者などとの連携については考えていないところでありますが、今後、教育の情報化に関する全般的な助言・支援を行う、文部科学省の ICT 活用教育アドバイザー事業の活用について検討を進め、教育の質の向上に向けた ICT の効果的な活用を推進してまいります。